

わおん

第80号

2026年4月発行

春号

医療法人社団三思医光会

駒井病院



〒370-0016

群馬県高崎市矢島町449-2

駒井病院 地域連携室

TEL 027(352)6100

FAX 027(352)6217

「わおん」とは、いくつもの違う音が重なり1つの美しい音を作る“和音”。
連携もこうありたいとの願いです。

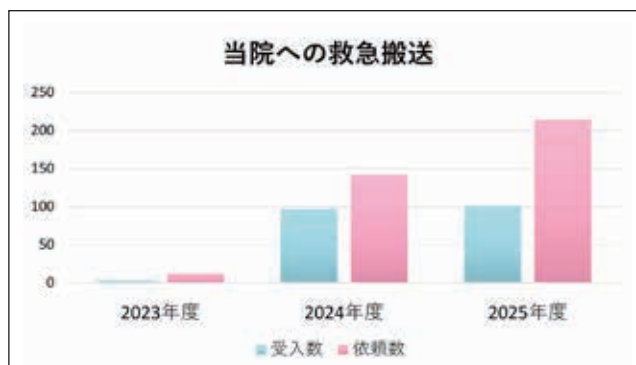
高齢者救急を支える慢性期病院として ～地域包括ケア病床を活かした高齢者救急への取り組み～

高齢化が進む中、高齢者の救急搬送は年々増加しています。国が進める「地域医療構想」や「地域包括ケアシステム」でも、医療機関がそれぞれの役割を担いながら地域全体で患者さんを支える体制づくりが求められています。こうした流れの中で、近年は地域包括ケア病床においても高齢者救急への対応が求められるようになっていきます。

当院は地域包括ケア病床を有する慢性期病院として、その一翼を担うべく高齢者救急の受け入れに取り組んでいます。2023年度までは救急車の受け入れ実績はほとんどありませんでしたが、体制を整え地域の医療機関や救急隊との連携を深めた結果、【救急搬送受け入れ数／救急搬送依頼数】は、2024年度が【97／142件】、2025年度が【101／215件】と、依頼数・受け入れ数ともに増加しています。

当院は2022年より救急告示病院を標榜しています。基礎疾患を抱えた高齢者が発熱や食欲不振、体動困難などを契機に救急搬送されるケースが非常に多くみられます。認知症の方への対応が可能であることも当院の強みです。また急性期病院で急性期治療を終えた方や治療方針の立った方の円滑な受け入れ（いわゆる下り搬送）も行っています。急性期から亜急性期、回復期、そして在宅復帰等の環境調整までを一貫して支援しています。従来の慢性期医療に加え、より早期の段階から関わる医療へと役割を広げています。

医師・看護師・リハビリスタッフ・地域連携室など多職種が連携し、「治療から生活へ」つなぐ医療を実践しています。地域医療は支え合いです。これからも当院は高齢者救急の受け皿として、地域の皆さまの安心を守ってまいります。



院長 平松 範行

地域連携室からのお知らせ

駒井病院の地域連携室は現在、看護師と社会福祉士合わせて5名体制となっています。3月に病棟の師長が異動してまいりましたので、新しいメンバー構成となりました。

今後も各医療機関や施設との円滑な連携や、入院から退院までの切れ目のない支援を行えるよう取り組んでいけたらと思います。

緊急な入院の相談から他医療機関からの予約入院に対応し、ご希望があれば事前面談や院内見学も可能です。入院前から入院中、退院後の患者様・ご家族様の不安や心配事を軽減して、安心して療養生活を行えるよう支援してまいります。



ご挨拶

この度、地域連携室に異動となりました。

駒井病院に入職し、長年病棟で勤務を行ってまいりましたので、これまでの業務と大きく異なり、まだまだ不慣れな点もございますが相談員と情報共有・協力しながら患者様・ご家族様が安心して入院・退院できるよう取り組んでいきたいと思っております。

病棟での経験を活かし、病棟や他部署と連携を図りスムーズなベッドコントロールが行えるよう、また病院の窓口として患者様・ご家族様、地域の方々や他の医療機関・施設のお力になれるよう頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



地域連携室 師長
長峰 利江子
(看護師)

のぞいて見よう 駒井病院

6年ぶりの介護教室を開催！

駒井病院・和光園では、地域貢献活動の一環として、ご家族様や地域の方向けに介護教室を開催しています。コロナ禍で中止を余儀なくされていましたが、この度6年ぶりに開催することができました。

今回は「元気なうちから介護予防～体と頭をリフレッシュ～」をテーマに、和光園リハビリテーション科 作業療法士の大手真栄係長よりお話をさせていただきました。

まずは介護予防の重要性についてご説明をさせていただき、運動と認知課題を組み合わせた「コグニサイズ」を皆さんで行いました。また、誰でも無料で利用できる地域資源や相談窓口についてもご紹介させていただき、介護について困った時には様々な行政サービスがあるということをお伝えしました。

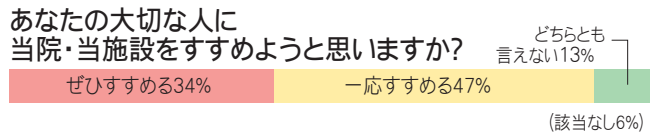
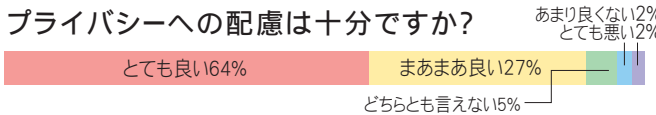
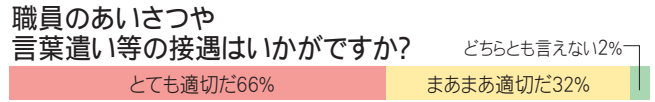
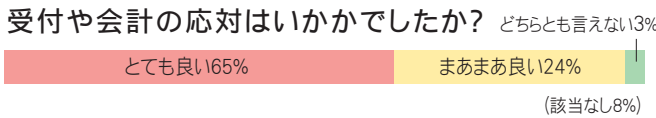
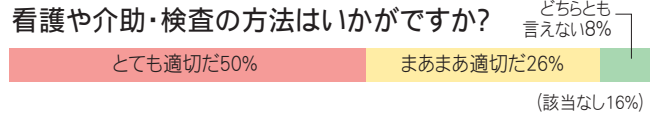
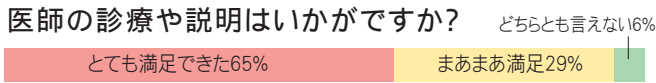
今後もご家族様や地域の方の一助となるような情報・体験を提供できるよう努めて参りたいと思っております。



令和7年度 満足度調査結果

令和7年9月1日～11月30日に外来及び入院患者様を対象に実施した満足度調査の結果をご報告させていただきます。

外来透析・外来



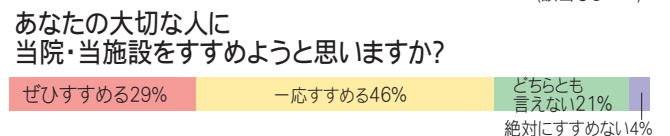
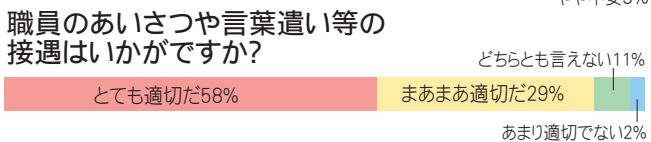
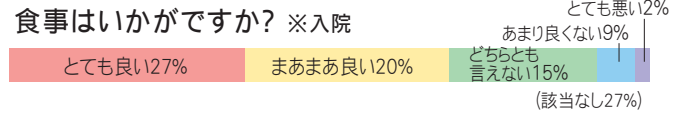
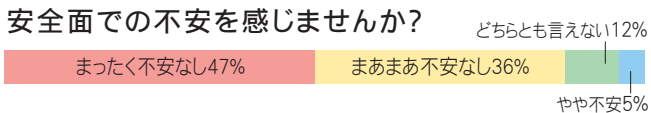
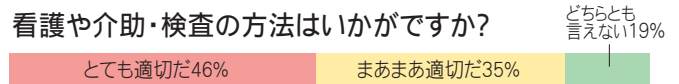
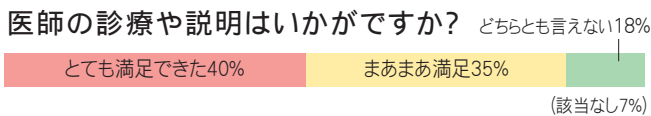
良かった点 (一部抜粋)

- ・親切にいただきありがとうございます。
- ・すぐに問題を解決してくれるので安心です。
- ・顔を覚えていただき声掛け等もしてくれて嬉しいです。

悪かった点 (一部抜粋)

- ・駐車場を整備してほしい。
- ・テレビでBSが見られると良い。
- ・薬が変更になる時、もう少し説明してほしい。

病棟



良かった点 (一部抜粋)

- ・職員や先生の対応はとてもよく感じています。
- ・暖かい心遣いがみえてうれしく思います。ありがとうございます。
- ・職員の人達がみんな挨拶してくれる病院です。

悪かった点 (一部抜粋)

- ・遠距離の為症状等について定期的な連絡を頂きたい。
- ・待たされることが多い。
- ・リハビリをもっと増やしてほしい。
- ・人によって対応が違ったり、言い方がきつい職員がいる。

スタッフへのメッセージ (一部抜粋)

- ・先生が電話で状況説明して下さり家族としては安心してお願い出来ています。スタッフの方々もお願いしたことはすぐに対応して下さいありがとうございます。
- ・命預けています。朝早くから夜遅くまでご苦労様です。
- ・いつもありがとう。暖かい言葉遣いがあります。

たくさんの貴重なご意見をありがとうございました。引き続きより良い環境を整え、安心して療養生活をお送りいただけるように、スタッフ一丸となって努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

サービス向上委員会 委員長 久保田 珠江(看護師)

一般外来

休診日…第1・3・5土曜日午後、第2・4土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月30日～1月3日）

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00～12:30 (受付12:00まで)	小林	小林	駒井 勝山	榎原	勝山	第1 第3 第5 勝山 小林 平松
	15:00～17:30 (受付17:00まで)	勝山	小林	勝山	榎原	小林	—
整形外科	14:00～17:00	—	佐野	—	—	—	—

特殊外来<ご予約制> ☎027-329-7755 (受付直通)

休診日…第1・3・5土曜日午後、第2・4土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月30日～1月3日）

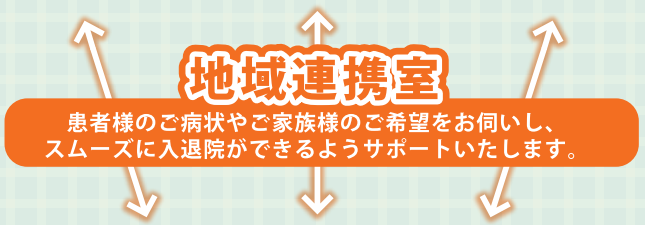
診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
腎臓内科外来	15:00～17:30 (受付17:00まで) ※要予約	平松	平松	—	—	—	—
不眠症外来		—	駒井	—	岡本	—	—
精神科外来		—	駒井	—	岡本	—	—
物忘れ外来		—	駒井	榎原	岡本	—	—
睡眠時 無呼吸症候群 外来	9:00～12:30 (受付12:00まで)	—	小林	—	—	—	第1・3・5 小林

透析センター

診療科	開始時間	月	火	水	木	金	土
外来透析	午前の部 9:00～	○	○	○	○	○	○
	午後の部 14:30～15:00	○	休	○	休	○	休

地域連携室では、

入院・転院のご相談はもちろん、介護施設入所・
各種制度ご利用などのご相談にもお乗りしています。
どうぞお気軽にお問い合わせください。



地域連携室 直通番号

代表電話
よりも早い!

☎ 027-352-6100

メールでのお問い合わせ ▶ renkei@komai-hp.com

月～金曜日……………午前9時～午後5時30分
第1・3・5土曜日……………午前9時～12時45分
※日曜・祝日・第2第4土曜日・年末年始は休業日となります。

2026年4月より常勤医師が増えました！

医師就任のご挨拶



医師 小林 充

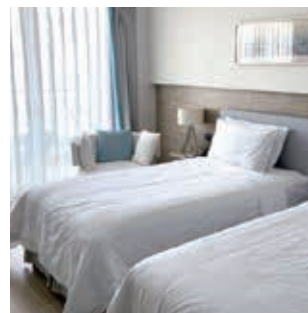
今年の4月より駒井病院で勤務おります小林 充と申します。出身は群馬県の太田市で、山形大学を卒業後に群馬大学で研修を受け、以後30年間、群馬県内の病院・診療所で透析医療に従事してきました。当院でも引き続き透析患者さんの診療を続けていく予定です。

透析患者さんは、様々な合併症がある方が多く、これまでそれらの合併症に取り組んできました。その一つに睡眠時無呼吸症候群があります。睡眠時無呼吸症候群はその名の通り、眠っている間に呼吸停止を繰り返す疾患です。従来は肥満の方に多く見られていましたが、近年は我々の顎の骨が小さくなっている傾向のため、痩せている方にも認められています。症状としては、いびき、日中の強い眠気、疲労感等があります。

睡眠時無呼吸症候群の主な治療はCPAPとなります。重症の方ですとCPAP導入後に劇的に症状が改善します。CPAPを導入後に初めて、御自分が十分な睡眠が取れていなかったことに気づかれる方も少なくありません。しかし、残念なことにそれほど重症ではない方や、日中にいつでも睡眠がとれる環境にある方では、CPAPによって無呼吸は改善されるものの、自覚症状の改善が今一つであるため治療継続が難しいようです。また、閉所恐怖症の方がCPAPのマスクを装着できないために導入を見送ったということも経験しております。

心筋梗塞や脳卒中の患者さんに睡眠時無呼吸症候群の合併は多いと言われてはいますが、CPAP導入によってエビデンスが得られているのは血圧低下効果のみです。しかし、血圧を下げることで自体が心疾患や脳卒中のリスクを減らすことは広く知られているのでCPAPは間接的に心血管合併症を減らすことができるのではないかと考えています。

私は人間ドック・検診専門医として、予防医学にも従事してきました。そのため、睡眠時無呼吸症候群を治療することでその患者さんの疾患の重症化を防げるとの思いから、透析患者さん以外にも幅をひろげ診療できるよう、当院では睡眠時無呼吸症候群外来を新たに開設することといたしました。睡眠時の呼吸停止、いびき、日中の眠気、倦怠感を訴えられる患者さんがいらっしゃいましたら一度ご相談いただけますと幸いです。今後ともよろしく願いいたします。



診療受付時間・担当医師一覧表

一般外来

休診日…第1・3・5土曜日午後、第2・4土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月30日～1月3日）

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00~12:30 (受付12:00まで)	小林	小林	駒井 勝山	檜原	勝山	第1 勝山 第3 小林 第5 平松
	15:00~17:30 (受付17:00まで)	勝山	小林	勝山	檜原	小林	休診

特殊外来 <ご予約制> ☎ 027-329-7755(受付直通)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
睡眠時 無呼吸症候群 外来	9:00~12:30 (受付12:00まで)		小林				第1・3・5 小林

入院に関するご相談はこちらどうぞ

駒井病院 地域連携室

担当：竹生(ちくぶ)・日野原・中嶋

☎ 027-352-6100

(地域連携室直通)